

令和6年能登半島地震

# 石川県災害ボランティア 連合から9人派遣

JAM  
からは  
2人派遣



第1クールのボランティア参加者  
JAM 四国・タダノ労組・蕪木事務局長（後段左1番目）  
JAM 本部 総務グループ 勝局員（中段右）

JAMは、石川県災害ボランティアに2人を派遣した。

これは、連合が連合石川の支援要請を受け、構成組織協力のもと、3月25日（月）から石川県災害ボランティアに派遣する方式で「連合救援ボランティア」をスタートしたものである。

全15クールのうち1-3クールは、連合三役構成組織から各10人、4月中旬以降4-15クールに分けて構成産別と地方ブロックから20-40人を連合被災地救援ボランティアとして派遣、延べ400人を予定している。

JAM派遣予定は、

- ① 第1クール期間：3/24（日）-3/30（土）  
活動地域：七尾市
- ② 第4クール期間：4/14（日）-4/20（土）  
活動地域：七尾市
- ③ 第7クール期間：5/ 5（日）-5/11（土）  
活動地域：七尾市
- ④ 第11クール期間：6/2（日）-6/8（土）  
活動地域：七尾市 or 志賀町  
活動内容：ガレキや家財などの片付け等

ボランティア派遣者からは「割れた瓦や外壁が崩れ、庭に山のように積み重なっている家、ガラスまみれの布団や毛布が部屋に散乱したまま手付かずの状況だった」といった感想が寄せられた。また、ボランティアを行った地域は、上下水道が復旧しておらず、トイレは仮設トイレで設置場所も制限されていると報告があった。

参加したJAM総務グループの勝局員は、初めて災害ボランティアを経験し、実際に現地に行き自分の目で確かめ行動する「百聞は一見にしかず」を実感。

被災地の復旧・復興に向け、全国の仲間の団結と連帯の力を活かし、それぞれの立場で出来る被災地支援を呼び掛けたいとのことであった。

◆JAM2024年能登半島地震救済カンパは、組合員皆様の協力により第2次集約日の2月29日（金）に39,590,456円を集約している。  
最終集約日は、4月26日（金）

本部集約口座 中央労働金庫 田町支店 270878  
普通 JAMカンパ金口 会長 安河内賢弘